



瑞山会会報 No.52

編集発行
名古屋市立大学
経済学部同窓会
瑞山会編集部

<http://www.asahi-net.or.jp/~IW3K-KJM/zuizan.html> 平成27年7月20日発行



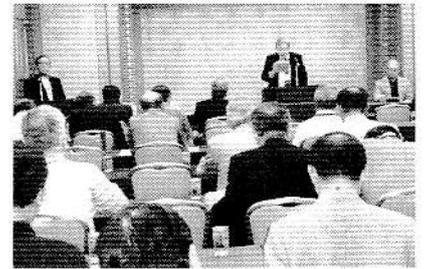
平成27年度瑞山会総会開催



瑞山会 前田会長

平成27年度瑞山会総会が去る6月20日(土)、昨年までと異なり名古屋グランドホテル11階「柏の間」にて午後4時定刻通り見島副会長(22期)の司会で開会。議長に鬼頭理事(3期)を選出し、物故者への黙祷の後、前田会長により開会挨拶と26年度事業及び会務報告があり、事業部活動、在校生への支援活動(卒業生学業等優秀者表彰)、年3回の経済学部長等先生方と瑞山会理事との話し合い、ホームページ検討委員会(瑞山会活動をタイムリーに発信する為)の開催状況等を中心に報告。26年度決算報告を会計部長の鈴木理事(1期)から行い、監査報告の後に質疑を経て採決。満場一致で活動及び決算が承認されました。引き続き27年度事業計画について前田会長から提案。瑞山会基本方針として“瑞山会員同士の親睦と互助。豊富な人的ネットワークの活用で学生のキャリア支援、学部への協力”を確認し、事業としての「卒業生学業等優秀者への表彰」は今年度の状況から見直しも含めて検討する事、経済学部先生方と瑞山会理事との情報交換会は今後新入教員歓迎会に合流する方向である事、経済学部への引き続きの寄付活動の中身は今後の課題である事等の説明があり、追加項目として名古屋市立大学65周年行事(会報同封の開学65周年記念事業のご案内を参照願います)の一環として剣陵会(経済学部大学院OB会)と共同企画講演会を紹介。27年度予算は前田会長から、総会費用に今総会への学生80名参加支援費用が含まれる事、経済学部寄付には経済学部OB寄付講座謝金等を含む等の説明を加えられました。その後27年度事業計画と予算について満場一致で承認。続いて新任理事として伴野慶三氏(16期 根津ゼミ)承認と、瑞山会会則修正提案が承認されました。最後に経済学部三澤教授から開学70周年に向けてスタートする今年の65周年記念事業について説明があり、瑞山会会員への記念事業への参加と、現学生会館設備充実等資金への支援金としての寄付依頼

有り平成27年度瑞山会総会は閉会いたしました。懇親会は総会が30分程延長したため5時前に開催。会場には医学部同窓会から奥村様、薬学部同窓会から川村様、名市大後援会から青山様、剣陵会から杉本様の各ご代表と、九州から中居文治先生(会計学)、現経済学部教員、学生約80名を加え160名の参加を頂きました。冒頭、経済学部長研究科長の焼田教授からは、「昨年経済学部50周年を迎え、今年は新しい50年に向けてスタートした年であり、経済学部卒業生は9,000名になり各分野で活躍されている。最近話題の国立大学における人文社会学部の位置付け問題は名市大にも無関係ではない。今後は今までの地道なやり方から脱皮し、“誇りを持ち愛される経済学部”にしてゆきたい。それには教員・学生も努力するが瑞山会の支援と学生の卒業後の活躍に係っている。」とのご挨拶を頂きました。乾杯の発声を頂いた副学長井上教授からは「今後の展望は決して明るくはなく、大学間の競争が厳しくなる。教員・学生・瑞山会会員其々が協力し合い白力で力を発揮する必要がある。同窓会には豊富な“人財”がおり伸びしろがある。21世紀に向けての新しい仕掛けを期待したい。学生は大学に愛着を持ち且つ積極的にOB・OGと交流して欲しい。」との熱いメッセージを頂きました。乾杯の後、各テーブルでは学生・瑞山会会員・教員を交えて懇親が進み、ビンゴゲームで賑やかに交流を図り、最後に副研究科長の程島教授による中締めで閉会いたしました。



焼田経済学部長



副学長 井上教授



「瑞山会」平成26年度通常総会・懇親会開催される

瑞山会平成26年度通常総会・懇親会が平成26年9月27日(土)名古屋駅西口の「名鉄ニューグランドホテル」"扇の間"にて午後4時より開催されました。総会には50名を超える卒業生が参加し、児島副会長(22期生)の司会により物故者への黙祷、議長に鬼頭理事(3期生)を選出し、前田会長による挨拶に続き25期の活動報告・及び決算並びに監査報告が行われ、承認を受けました。引き続き26期の活動計画、予算の提案がなされ、特に今回は経済学部50周年記念行事に対する寄付の提案がなされ満場一致で議事全てが承認され無事閉会しました。懇親会には大学側か



前田会長挨拶で総会開会

ら郡学長、焼田経済学部長はじめ経済学部教員12名、現役学生63名、医学部・薬学部・看護学部各同窓会代表、大学院研究科同窓会剣陵会代表の皆様を迎え、賑やかに開催されました。来賓の郡学長からは、「経済学部発展の為に学部と瑞山会の一層の連携強化」を願われ、焼田学部長からも「瑞山会に積極的な活動を期待する」旨の祝辞を頂きました。懇親会では各テーブル席にて、OBからの実社会の企業内情に対する情報、採用面接の際の自己PRポイント、社会人・企業人として必要な積極性等の助言に対し現役学生と担当教授が、熱心に耳を傾ける姿も伺えました。懇親会の後半は恒例となったビンゴゲームで賑やかに盛り上がり、久しぶりに再会したOB諸氏も近況報告、同期生の動静等の情報交換も盛んになされておりました。



郡学長

(注)本年より総会開催時期が変更になり、26年度・27年度総会を合せて掲載させて頂きました。

平成27年度役員名簿

理事

- 会長
前田 勝昭 1期生 (岡崎)
- 副会長
村井 清 6期生 (山本)
服部 篤典 18期生 (安藤)
児島 完二 22期生 (妙見)
- 顧問
栗野 泰次 1期生 (大山)

庶務部

- 庶務部長
伊藤 孝 6期生 (山本)
- 副庶務部長
渡辺 尚泰 3期生 (柴田)
- 庶務部
近藤 常夫 1期生 (平田)
鬼頭 等 3期生 (岡崎)
八木 得三 5期生 (山本)
荒深美和子 9期生 (木村)
倉地 弘美 14期生 (松永)

- 木村 剛 17期生 (注)
- 古田 和生 20期生 (岡村)

編集部

- 編集部長
榊原 茂 1期生 (松永)
- 副編集部長
中村 英利 20期生 (西田)
- 編集部
多和田 真 4期生 (岡崎)
中野 重治 6期生 (山本)
伊熊 啓人 6期生 (妙見)
山田 一利 6期生 (山本)
鈴木 正彦 7期生 (芝原)
田中 喜夫 7期生 (岡崎)
寺沢 賢治 11期生 (牛嶋)
水野 誠 13期生 (宮川)
松川 倫典 16期生 (塩見)
湯浅 伸庸 18期生 (安藤)
服部 篤典 18期生 (安藤)
鈴木 正 19期生 (星野)
石川 勇治 21期生 (上村)
柴田 光晴 22期生 (神山)
家田 嘉人 23期生 (星野)
佐藤 哲也 24期生 (宮川)

- 若松 理恵 26期生 (岡村)
- 松浦 理早 28期生 (星野)
- 清水 綾子 30期生 (多和山)
- 柿山 明子 30期生 (安藤)
- 田中 多聞 31期生 (程島)
- 西脇 桂 33期生 (安藤)
- 松尾 祐次 34期生 (森山)
- 新美 雅子 44期生 (大野)

事業部

- 事業部長
逸見 和弘 1期生 (松永)
- 副事業部長
杉浦 晴義 5期生 (松永)
- 事業部
佐藤 忠彦 1期生 (金子)
都島忠比古 3期生 (山本)
木村 新作 5期生 (岩橋)
村井 清 6期生 (山本)
細野 博行 6期生 (山本)
岡田美津雄 10期生 (中居)
後藤 兼秀 12期生 (西田)
村岡 範久 15期生 (松井)
伴野 慶三 16期生 (根津)
畔 柳 一 19期生 (星野)

- 木河 勇二 21期生 (岩橋)
- 浅野 雅幸 35期生 (松村)
- 早川 弘晃 36期生 (宮原)

名簿部

- 名簿部長
中村 正治 5期生 (木村)
- 副名簿部長
児島 完二 22期生 (妙見)
- 名簿部
橋本 光生 18期生 (醍醐)

会計部

- 会計部長
鈴木 博 1期生 (松井)
- 副会計部長
児島 和世 22期生 (岡村)

監事

- 栗野 泰次 1期生 (大山)
- 松原 隆二 4期生 (中居)

●平成25年度 決算報告
第36期貸借対照表
(平成26年3月31日現在)

(単位:円)

借方	金額	貸方	金額
普通預金・現金	13,618,553	未払費用(注1)	5,395
りそなMMF	1,224,531	名簿発行引当金	1,600,000
利付国債	20,000,000	基金積立金	33,237,689
合計	34,843,084	合計	34,843,084

(注1) 費用未精算分

第36期収支計算書

(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)

(収入の部) (単位:円)

勘定科目	予算額(A)	実績額(B)	差額(A)-(B)
会費収入 (新入会費236名分)	4,720,000	4,720,000	0
各部預金利息	20,000	2,358	17,642
運営基金利息	50,000	48,313	1,687
名簿売上	0	4,000	△4,000
基金取崩益	615,000	84,521	530,479
その他収入	0	0	0
収入計	5,405,000	4,859,192	545,808

(支出の部) (単位:円)

勘定科目	予算額(A)	実績額(B)	差額(A)-(B)
名簿発行引当金	400,000	400,000	0
名簿管理費用	60,000	52,500	7,500
会報発行費用	850,000	752,732	97,268
総会費(注1)	1,800,000	1,543,167	256,833
事務運営費	345,000	344,382	618
通信費	100,000	81,778	18,222
事業運営費	850,000	699,183	150,817
経済学部寄付金(注2)	1,000,000	985,450	14,550
支出計	5,405,000	4,859,192	545,808
合計	5,405,000	4,859,192	545,808

(注1) 総会懇親会出席者総数 205名(内現役学生招待者107名)

(注2) 1. 新入生歓迎オリエンテーション参加者昼食費用および講師料
2. 寄付講座(講師延べ15名:90分授業)講師料 150,000円

●平成26年度 決算報告

第37期貸借対照表

(平成27年3月31日現在)

(単位:円)

借方	金額	貸方	金額
普通預金・現金	12,185,653	未払費用(注1)	35,380
りそなMMF	1,272,650	短期借入金	110,000
利付国債	20,000,000	運営基金積立金	33,312,923
合計	33,458,303	合計	33,458,303

(注1) 費用未精算分

第37期収支計算書

(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

(収入の部) (単位:円)

勘定科目	予算額(A)	実績額(B)	差額(A)-(B)
会費収入 (新入会費237名分)	4,740,000	4,740,000	0
各部預金利息	20,000	2,429	17,571
運営基金利息	50,000	48,119	1,881
名簿売上	0	4,000	△4,000
基金取崩益	1,595,000	0	1,595,000
その他収入	0	0	0
収入計	6,405,000	4,794,548	1,610,452

(支出の部) (単位:円)

勘定科目	予算額(A)	実績額(B)	差額(A)-(B)
名簿発行引当金	400,000	0	400,000
名簿管理費用	60,000	54,000	6,000
名簿発行費用(注1)	0	112,231	△112,231
会報発行費用	850,000	703,779	146,221
総会費(注2)	1,800,000	1,078,105	721,895
事務運営費	345,000	318,535	26,465
通信費	100,000	89,642	10,358
事業運営費	850,000	551,964	298,036
経済学部寄付金(注3)	2,000,000	1,811,058	188,942
支出計	6,405,000	4,719,314	1,685,686
当期剰余金	0	75,234	△75,234
合計	6,405,000	4,794,548	1,610,452

(注1) 名簿発行引当金取崩処理

名簿発行引当金		1,600,000
(収入)	990,000	
名簿売却収入(205冊)	820,000	
広告収入(6件)	170,000	
費用	2,702,231	
名簿作成総費用	2,646,000	
郵送料	56,231	
瑞山会負担分		1,712,231
差引:名簿発行費用		112,231

(注2) 総会懇親会出席者総数 119名(内現役学生招待者63名)

(注3) 1. 新入生歓迎オリエンテーション参加者昼食費用および講師料
2. 滝子キャンパス記念名簿板及び時計台塗装工事

●平成27年度 予算

第38期収支計算書

(自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)

(収入の部) (単位:円)

勘定科目	予算額(A)	前年実績額(B)	差額(A)-(B)
会費収入 (新入会費)	4,840,000	4,740,000	100,000
各部預金利息	5,000	2,429	2,571
基金利息	50,000	48,119	1,881
名簿売上	0	4,000	△4,000
基金取崩益	510,000	0	510,000
収入計	5,405,000	4,794,548	610,452

新入会費・予算額は、平成27年5月入金額(242名分)

(支出の部) (単位:円)

勘定科目	予算額(A)	前年実績額(B)	差額(A)-(B)
名簿発行引当金(注1)	400,000	0	400,000
名簿管理費用(注2)	60,000	54,000	6,000
名簿発行費用	0	112,231	△112,231
会報発行費用	850,000	703,779	146,221
総会費用	1,500,000	1,078,105	421,895
事務運営費	345,000	318,535	26,465
通信費	100,000	89,642	10,358
事業費	650,000	551,964	98,036
経済学部寄付金(注3)	1,500,000	1,811,058	△311,058
支出計	5,405,000	4,719,314	685,686
当期剰余金	0	75,234	△75,234
合計	5,405,000	4,794,548	610,452

(注1) 平成30年12月名簿発行費用引当金

(注2) 個人情報管理費用

(注3) 新入生歓迎オリエンテーション関連費用 550,000円
OB寄付講座講師料 150,000円他

事務運営費明細書

勘定科目	予算額(A)	前年実績額(B)	差額(A)-(B)
会議開催費	150,000	136,908	13,092
旅費交通費	100,000	95,980	4,020
アルバイト料	20,000	13,000	7,000
消耗品費	50,000	50,615	△615
ホームページ管理費	25,000	22,032	2,968
合計	345,000	318,535	26,465

事業費明細書

勘定科目	予算額(A)	前年実績額(B)	差額(A)-(B)
親睦会開催費	250,000	211,199	38,801
各種助成費(注1)	200,000	199,271	729
物品購入費	20,000	10,479	9,521
成績優秀者表彰費	130,000	131,015	△1,015
慶弔費	50,000	0	50,000
合計	650,000	551,964	98,036

(注1) 支部補助金、OB表彰制度等

支部活動報告

「瑞鳳会」(トヨタ自動車) 平成26年度総会・懇親会開催される

- 開催日時 平成26年7月24日(木) 19:00~21:30
- 開催場所 豊田市内飲食店「長崎五島 ろく丈」
- 参加数 17名
- コメント 今年入会(入社)の3名の女性会員の歓迎会を開催。総会では、瑞山会の支部助成金入金などの会計報告、新幹事5人(退任幹事3人)と若返った役員を承認。懇親会では既に会社生活3カ月半を経過した新人に対してあたたかいアドバイスがあり、新人も心新たにしようでした。ますますの発展を期して散会しました。(6期生村井報告)



「瑞通会」(日本通運) 平成26年度総会・懇親会開催される

- 開催日時 平成26年8月13日(水) 17時~
- 開催場所 名古屋駅「さ嘉なや」
- 参加数 6名
- コメント 名古屋以外の勤務者が出席できるように、お盆に計画した。東京、富山、福井から参加があったが、家族サービスなどで参加できない人もいた。

「名古屋銀行瑞山会」(名古屋銀行) 平成26年度総会・懇親会開催される

- 開催日時 平成26年7月18日(金) 19:00~21:30
- 開催場所 名駅「座座はなれ」
- 参加数 42名
- コメント 新入行員3名を迎え毎年恒例の総会懇親会を開催しました。

平成27年度総会・懇親会開催予定

- 開催日時 平成27年7月17日(金) 19:00~21:30
- 開催場所 名駅「座座はなれ」予定

「自動車部OB会支部」

- タイトル 第5回自動車部OB会支部総会・懇親会開催
- 日時 平成26年7月13日(日) 12:00~14:30
- 場所 名古屋駅前 北京料理「百楽」名古屋店
- 参加人数 20名(医学1名、薬学3名、経済15名、看護1名)
- コメント 台風8号の影響で千葉からの参加予定者が欠席なるも岡山から参加のY氏(薬学74年卒)、M女史(経済95年卒)はじめ3名が初参加。参加者満足のうちに終了。3年後の再会とさらなる参加者増を誓い合って散会した。

ゼミ懇親会報告

第4回山本安次郎ゼミ懇親会開催される

去る平成26年5月24日(上)・25日(日)の両日、妻籠宿散策・夕食懇親会および田立の滝散策を行いました。

今回は第5期生2名、第6期生5名の7名の参加でした。日本各地の観光地も国際化してきている状況がここ妻籠宿でも見られました。日中は中国語が飛び交い、台湾のツアー団ご一行も押し寄せていました。我々も妻



籠や馬籠を訪れはするものの宿泊したことはなかったのですが、9代2百年続いた旅館松代屋に宿泊。夕食懇親は鯉の洗い、鯉の甘辛煮つけ、アマゴの塩焼きで堪能し、食事後は行燈の灯りをともした夜の宿場町散策、部屋にテレビがなく、ひたすら飲んで時間を過ごすという非日常の体験をしました。話題は年齢から健康、蓄財に関することや趣味など多岐にわたりました。翌日は田立の滝。ワンダーフォーゲル部だった健脚の細野君が「みんな登れるかなあ」と心配していましたが往復約2時間の軽い登山をこなしました。残念ながら最後の滝までは行けず、途中の霧ヶ滝で引き返しました。それでも一同満足でした。次回は年明けに北陸の蟹を食べに行こうと約束したのでした。

経済学部創立50周年記念式典・懇親会開催される

平成26年11月1日(土)、名古屋市立大学経済学部の創立50周年を記念する式典及び懇親会が滝子キャンパスで開催され、来賓、新旧教員、卒業生など約200名が出席されました。



学長祝辞

式典は、学部棟201教室で開催されました。オープニングに本学ギターマンドリンクラブ員により、学生歌「あ、我らの名市大」が演奏され、一同懐かしい面持ちで曲を聞き入っていました。

始めに焼田学部長から主催者挨拶が行われ、記念事業協力への御礼、学部に与えられた使命・責務等について述べられました。

次に来賓として名古屋市を代表して、新海輝夫副市長から祝辞を頂きました。日頃の市政運営・施策に対する教員・学生への御礼と共に、50年以後大学の進むべき方向性を一緒に考えていきたいとのお話がありました。続いて郡健二郎名市大理事長・学長から祝辞が述べられました。経済学部の位置づけと学内外からの学部への期待という2点について触れられました。その中で、学部活性化のため校舎のリニューアルについて今後視野に入れていく必要性が

あること、このたび大学憲章を作成し、それに基づき4つのビジョンと8項目からなる未来プランを策定したこと、また社会貢献についてもっと力を注ぎ、そのために名古屋市や同窓会のサポートをお願いしたいこと等についてお話しがありました。

式典の後半は、経済学部名誉教授の牛嶋正先生から「私の研究生生活60年を振り返って一石膏、国富論および正義の理論一」と題しての記念講演が行われました。

式典終了後は、会場を学生会館ホールに移し、懇親会が行われ、学部創設当時の先生方もお見えになり、お互い懐かしがったり、思い出話等に花が咲き会場は大いに盛り上がりました。



盛大な懇親会

平成26年度 名古屋市立大学交流会総会（新年会）開催される

平成27年1月31日(土)午後から、名古屋市内「ウエスティンナゴヤキャッスル」において、みだしの交流会が開催され、大学現旧教職員、各学部同窓会員他約400名が出席

- 内容は、(1) 総会(会長である郡健二郎理事長・学長挨拶、大学総務課長からの事業報告)
 (2) 大学憲章と未来プランに基づく各部局紹介(各学部・研究科長から)
 (3) 講演「大学改革と日本再生のための教育改革」(文部科学副大臣 丹羽秀樹氏)
 (4) 懇親会

総会での挨拶で、郡学長から「名市大版LED、(L=ロング、E=エンデバー、D=ディベロップメント)を築くこと、即ち“長い間”“努力して”“発達する”ことが名市大に課せられている。昨年発表した未来プランは、15年先を見据えたものである等の話がありました。

■■■ 学部教員との懇親会 ■■■

平成27年4月7日、名市大桜山キャンパス内レストラン(サクラサイドテラス)に経済学部教員29名と特任教授3名、事務2名、瑞山会12名、剣陵会7名が参加して新任教員歓迎会を兼ねた懇親会が開催されました。研究科長の焼田先生の挨拶の後、今年度から名市大に赴任された内田先生・樋口先生の挨拶がありました。信州大学から移転された内田先生は食べる事が好きとのこと。樋口先生は最近まで政策研究大学で学生をされていたとの自己紹介をされました。続いて事務長の森さんと係長の大無田さんの挨拶がありました。吉田先生の音頭で乾杯後、経済学部みらいプランの策定のお願がありました。中締め挨拶を頂いた程島先生からは名古屋に来て30年になりますが、その間に名古屋は「大いなる出舎」から、たくさんの著名人、ノーベル賞学者、トップアスリート等を輩出する都市へ発展したと感じているそうです。今年、研究費削減で厳しくなるが、同窓会との結び付きを強く持って邁進したいとのメッセージを受け盛況のうちに散会となりました。

瑞山会表彰

毎年成績等優秀者に贈られる「瑞山会賞」の平成26年度の受賞者は次のとおりです。3月25日の謝恩会にて前田会長から、賞状・記念品が手渡されました。

- 成績優秀者 西濱美穂(外谷英樹ゼミ)、田中里那(濱口泰代ゼミ)
- 優秀卒業論文 藤本真代(横山和輝ゼミ)「家族の絆が支える命：都道府県データによる自殺要因分析」
山本陽子ゼミ6名(石井美穂、加藤良隆、二宮優治、丹羽彩由美、廣濱健作、前田隼)「障害者の一般就労を目指す～データ分析と実地調査を基に～」
- 資格試験合格者(公認会計士) 泉大貴(高橋二期ゼミ)

大学院経済学研究科・学部人事異動

■平成27年3月31日付退職

- ・教授(経済学専攻) 大野 幸一
- ・教授(経済学専攻) 向井 清史
- ・准教授(経済学専攻) 伊藤 亮

■平成27年4月1日付採用

- ・准教授(経済学専攻) 内田 真輔
- ・講師(経済学専攻) 樋口 祐城

訃報

名古屋市立大学大学院経済学研究科 教授 松村 文人様(享年60歳)におかれましては、5月11日(月)21時ご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

※専門分野 労使関係論・労働経済学

名市大経済学部OBによる「社会人講座」…(27年度)実施予定

名市大OBが行う「社会人講義」として2007年(平成9年)に始まったもの。経済学部OBが自分の得意な分野を3・4回生に伝えるもので、本年9月～来年1月にかけて開講。

〈講師陣とテーマ〉

- | | | |
|---------|---------|---|
| 第1回 | 【鈴木 博】 | 第1期 1968年卒 元ブラザーインターナショナル(株)取締役
「グローバル競争を生き抜くために」—ブラザーのグローバル化の足跡 |
| 第2～4回 | 【前田 勝昭】 | 第1期 1968年卒 前田勝昭公認会計士事務所 所長
「公認会計士、税理士の仕事内容を理解」 |
| 第5・6回 | 【村井 清】 | 第6期 1973年卒 トヨタ自動車株式会社 勤務
「自動車産業の生成—発展—課題」 |
| 第7～10回 | 【都島忠比古】 | 第3期 1970年卒 元東海東京証券役員
1. フロスとは何だったのか—グリーンスパンとリーマンショック
2. ハゲタカは再び君臨する—M&Aの可能性と限界
3. ハルヒコ君の大冒険—高橋是清とデフレ脱却の可能性
4. 金融立国は実現するか—NISAと国際収支発展段階説 |
| 第11・12回 | 【浅井 和良】 | 第1期 1968年卒 元会社社長
「産業再生機構から引き継いだ企業の再生について」 |
| 第13・14回 | 【三宅 政臣】 | 第1期 1968年卒 元会社役員
「営業で学んだ人生の生き方」 |
| 第15回 | 【吉岡 初浩】 | 第12期 1979年卒 高浜市市長
「市民映画“タカハマ物語”とその後“タカハマ物語2”に向けて |

会員からの声

(総会返信ハガキの皆様からの近況、ご感想) 紙面の都合上すべてを掲載できず申し訳ございません。

〈平成26年8月に寄せられた皆様の声〉

- 3月末で嘱託相談員の仕事(6年間)を無事終了。地域貢献の為自治会役員、法人貢献支援員活動等多忙。(鬼頭等、S45卒)
- 此の度完全リタイア。心身共疲労困憊の為休養し、自らを労りたい。創立50周年を祝い寄付をさせていただきます。(渡辺尚奈、S45卒)
- これからの生き方が、自分の価値を決める。(小坂英雄、S46卒)
- ご盛会の様子で何よりです。先輩、後輩のご活躍等、非常に頼もしく、今後、益々の活躍を。(前田敏明、S46卒)
- H26年9月27・28日、6期~10期経済学部OB会「経卓会」が三重湯の山温泉で開催。宿泊宴会+ゴルフで2日間楽しんで参ります。(石河和行、S48卒)
- 65歳に、今勤めている会社も退職予定。今年のOB会の行事には久しぶりに参加したいと思っております。(寺本学、S48卒)

〈平成27年6月に寄せられた皆様の声。〉

- 70歳。流石に体力の衰えを感じます。震災5年目、毎日の散歩道近くを通るバイパスにはまだ多くのダンプカーが行き交っております。復興未だ半ばを強く感じます。(宮城県名取市(飯田博康、S43卒))
- 事務局にはお世話になります。名古屋に出勤することが無く参加出来ません。都の区から農地を借り野菜作りをして過ごしております。(今泉昇、S43卒)
- 毎日2000M泳いで体力維持。減量に努めていますが…全国JR乗り潰しは2万kmの内2/3を走破。完乗と寿命のどちらが先?(水谷隆、S43卒)
- 午前中はグランドゴルフ、午後はカラオケを楽しんでおります。(山辺幹景、S44卒)
- 2009年体調を崩して入院。同年12月に短歌を始めました。すでに1000首を超えました。(中村静雄、S44卒)
- 来年度末まで福祉関係の仕事をする予定。毎日元気なお年寄りとして楽しく過ごしております。(長谷川昇、S44卒)
- 現在は会長職に退き非常勤です。陶芸・ゴルフ・JAZZ・ワイン等楽しんでおります。(林嘉明、S45卒)
- 定年退職後8年。神社庁額田支部、三河農協組合、土地改良区などの地域団体に所属。(平川政彦、S45卒)
- 議事案、議事案説明書等はないのでしょうか。総会開催前に議事案が解ると良いと思います。(石井一朗、S46卒)
- 関東地区の同期の方々と時々集まりゴルフ、飲み会、ハイキングをして旧交を温めています。61歳から始めたマラソンで3月15日の横浜マラソン(フル)に挑戦し無事完走。継続は力なりです。(川本寿彦、S46卒)
- りそな銀行Gを定年退職。同社総合研究所の顧問相談員。公的資格を生かし少し頑張ろうと。(木村隆治、S46卒)
- 東京在住の同級生でゴルフ、登山、懇親会を楽しんでいます。(杉浦廣道、S46卒)
- H25年より愛知学院大学経済学部へ勤務。名城公園キャンパスに新学部が移り便利に。(多和田眞、S46卒)
- 今年(H27)名市大大阪の会を開催予定です。中村修二君と共に活動します。在阪の方は連絡を。(塚本正、S46卒)
- 先日久しぶりに市大に立ち寄り、新しい校舎の前で記念写真。木造校舎や部室、仲間思いを馳せあの時は有難うと懐かしかったです。(箱山(旧姓堀)ひろこ、S46卒)
- 東京支部など作っていただく和瑞山会を身近に感じるかもしれません。(岡宮洋一、S46卒)
- 現在週三日程度の仕事に携わっております。認知症予防に適度な刺激と歩く事に努めています。(奥田秀雄、S47卒)
- 現在東浦町シルバー人材センターでパート勤務。8月2日しらかわホールでグローバルピース合唱団の一員として「初恋物語」を歌います。(七里俊治、S47卒)

- 会報を楽しく読ませて頂いております。(永戸正和、S48卒)
- 第二の人生は岐阜大学医学部。(土井幸司、S53卒)
- 沖縄単身赴任生活8年目。なかなか出席出来ませんが皆様に宜しくお伝え下さい。(中森啓二、S55卒)
- 同窓会誌を有難うございます。(広瀬裕子、S55卒)
- 静岡での単身赴任も3年目。参加出来ず残念に思っております。(加藤敏樹、S55卒)
- 会報送付有難うございます。(長谷川靖子、S59卒)
- 会報有難うございます。懐かしい名前を見つけ青春時代を思い出しております。(多田朋美、S62卒)
- 昨年は麻雀大会初参加で見事ブービー賞。今年中は位に。(伊藤慎一、H3卒)
- 会報は毎月楽しみです。就職して名古屋に立ち寄ることがなく寂しいです。会報や部活OB会の案内を通し学生時代を懐かしんだり、学生さんOBさんの活躍を喜んで頂いております。(岡部亮、H6卒)

- 昨年銀行を定年退職。今は月半分の契約社員でフロント業務。今回初めて総会に出席します。(浅野正実、S47卒)
- 私立大学で教鞭13年。理論は大学、実経済は行員生活で体得し現在日々講義。英語会話は1級、スペイン語、インドネシア語で生活は可。市大が原点。感謝です。(関戸恒昭、S47卒)
- 市社会福祉協議会に再就職し楽しく働いています。今年65歳になります。(加藤哲男、S48卒)
- 広島県内に就職して42年、脱サラして28年になります。(中山哲夫、S48卒)
- 横浜暮らし40年程、地域ボランティア、趣味の植物観察等でそこそこ忙しく動いております。前田会長はじめ会の運営関係の皆さんに感謝しています。(林哲夫、S48卒)
- 昨年3月退社。遠方で出席できませんが、東京での開催があれば出席したいと思います。(野田哲夫、S49卒)
- 瑞山会を続けて頂き感謝します。定年を終え今年で63歳。嘱託員を3年勤めようとしています。(村井輝行、S50卒)
- 昨春愛知県警退職。種々の重責を勤めることができました。現在県警に50人以上の市大生が勤務。彼らの活躍を期待しております。現在JR東海勤務。(神谷満寿穂、S51卒)
- 今年63歳、健康と生活の仕方に不安。(菊田明信、S51卒)
- 今年8月62歳で退職。これからは仲間との付き合いが大事になります。宜しくお願いします。(浅介伸也、S52卒)
- 3月静岡市役所退職し4月より生涯学習センター勤務です。(高野盛、S53卒)
- 59歳で岐阜信金中途退職。今岐阜大医学部整形外科で研究補助員。第二の人生ゆっくり生きる。(土井幸司、S53卒)
- 社会人も後1年。東京転勤5年半。大学後輩夫婦と再会し親交を深めています。(小池文子、S54卒)
- 昨秋異動で本社総務勤務(名駅5)、同部署に芝原ゼミの野村(のいり)先輩がいて感激。(中山雄二、S54卒)
- 鳥などの自然観察を楽しむ日々です。(矢田栄史、S54卒)
- 6月13・14日松永ゼミ12期生還暦前同期会を開催。今回は八ヶ岳周辺を楽しみます。(山本幸江、S54卒)
- 岡崎市役所瑞山会(経済学以外も)は最近女性も多く入会20名を上回り喜んでおります。(荻野孝史、S55卒)
- 市大卒業予定者の最終面接させて頂いておりますが、優秀な学生がいて嬉しいです。(森雅博、S55卒)
- バンコック。この地で同窓会あれば。(児玉和幸、S62卒)
- 我子が大学生。学生時代が懐かしく、滝子キャンパス訪ねてみようかしら…。(加藤(旧姓荒木)聡美、H元卒)
- 現在転職活動中。長男は将来市大生かもしれません。(牧玄(旧姓石川)栄里、H6卒)
- 関西にいる卒業生で年代を超えて集まれる会があればいいなと思います。(佐伯 恭、H21卒)